



11月にスタートした「i. con 岐阜塾」第1回の様子

コンティグ・アイ 鈴木社長が開設

みんなで知恵を出し合って元気になろうー。環境ベンチャー、コンティグ・アイ（本社岐阜市正木631の7、電話058・294・8091）の鈴木繁三社長はこのほど、私塾「i. con岐阜塾」を立ち上げた。立教大学経済学部教授の山口義行氏にアドバイザーを依頼。みんなで意見を語り合う参加型の形式で、月1回のペースで開いていく予定。第2回を17日午後7時半から岐阜都ホテルで開催する。（岐阜・片桐芳樹）

アドバイザーに山口・立教大教授

政治・経済の裏話披露

私塾で学び語り元気に

立ち上げのきっかけは、鈴木社長が、東京で定期的に関わっている山口教授の勉強会に参加しており、「感銘を受けた。友達や身近な人にも聞いてほしかった」と話す。

第1回は11月に開催。企業経営者や経営幹部、マスコミ関係、一般含め30人が参加。山口教授が直近の政治や経済、金融行政などにまつわる裏話を披露するなど、二次会まで移行して大変盛り上がったという。

同塾は会員制で年会費3万円。各回参加費が2千円。事務局はコンティグ・アイ内に置いている。山口教授は隔月参加の予定。

鈴木社長は「山口教授も含め、みんなで勉強する仲間という感覚。みんなが元気になって、岐阜の活性化につながれば」と話している。